

報道資料

平成 28 年 12 月 22 日

1 件 名	美しい山口の情景と綴られる家族の物語を山口市初公開！ 映画『八重子のハミング』
2 日 時	2017 年 1 月 6 日（金）～1 月 15 日（日） 複数回上映 ※タイムスケジュール等詳細は YCAM ウェブサイトまたは上映スケジュールをご覧ください
3 場 所	山口情報芸術センター [YCAM] スタジオ C
4 内 容	<p>山口情報芸術センター [YCAM] では、山口県萩市を舞台に製作した映画「八重子のハミング」を、1 月 6 日（金）から上映します。</p> <p>県内先行上映で話題を呼ぶ本作品は、家族物から歴史物まで幅広い作品を生み出し、今日の映画界では欠かせない存在である、佐々部清さんが監督と脚本を手がけています。</p> <p>穏やかな色合いの風景とともに編み出される、温かい家族のリアルな 12 年間の物語。</p> <p>とりわけ、山口県出身の佐々部監督が録る山口の風景と言葉で綴られる物語は、山口に縁がある者には心に迫るものがあるはずです。</p> <p>監督の他にも、劇中を彩る音楽は下関市出身の穴見めぐみさん、さらに宇部市出身の俳優、安倍萌生（めぐみ）さんも出演しています。お友達やご家族とお誘い合わせの上、ぜひご覧ください。</p> <div data-bbox="209 1025 855 1386"></div> <div data-bbox="876 1025 1422 1386"></div> <p style="text-align: right;">（写真は劇中の場面より）</p> <p>▶『八重子のハミング』</p> <p>原作は小学館文庫の陽信孝（みなみのぶたか）さんの同名著書。 四度のガン手術から生還した夫が、若年性アルツハイマー病の妻を介護した4000日の記録。介護をする家族の苦悩は計り知れないものがあるが、著者の陽信孝（みなみ のぶたか）氏は互いに迫りくる死の影を見据えつつ、次第に童女となっていく妻との毎日を力強く歩んでいく。 闘病・介護・夫婦愛を考え、著者が詠んだ短歌とともに綴る、究極の夫婦の純愛物語。（公式サイト参照）</p> <p>▶佐々部清プロフィール</p> <p>1958年山口県下関市生まれ。 明治大学文学部演劇科、横浜放送映画専門学院（現・日本映画大学）を卒業後、フリーの助監督を経て、2002年『陽はまた昇る』で監督デビュー。以後、『チルソクの夏』、『半落ち』（日本アカデミー賞最優秀作品賞受賞）、『日輪の遺産』『ツレがうつになりまして。』など監督作は15本に及ぶ。その他、テレビドラマや、舞台の演出なども手がける。</p> <p>是非この機会にご取材、ご掲載いただけますようお願いいたします。</p>
5 問い合わせ	山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課（担当：青柳・岡崎・橋本） TEL:083-901-2222 /FAX:083-901-2216 メールアドレス： press@ycam.jp

